

<学校名> 羽生市立岩瀬小学校
<所在地> 羽生市上岩瀬1756
<電話> 048-561-0803
<本事例の特徴>

本校では週2回ALTの先生が来校し、1～4年生は年間10回以上、5・6年生は週に1回外国語の授業を行っている。ALTの先生は今年で本校4年目になり、児童一人一人の顔と名前を覚えるなど、児童とのかかわりを多くもっている。外国語活動の授業や、そのほかの取組について紹介する。

<具体的な取組や成果>

○活動や表現を多く取り入れた授業内容

Hi, friends を主体とし、その内容に沿ったミニゲームなどのアクティビティを多く取り入れる。ALTの先生の発音をしっかりと聞いて似ている発音の単語を聞き分けたり、ペアワークやチーム対抗など、学習形態をその都度変えたりするなど工夫しながら行う。また外国語を話すときもジェスチャーを付けながら発音させたり、表情も内容に合わせて付けたりして、言葉によらないコミュニケーションを図る。それにより相手の意図を正確に理解したり、体と言葉を使うコミュニケーションを図る楽しさを体験させたりする。アクティビティでは、子どもたちも意欲的に取り組み、特に教室を半分に分けてチーム対抗戦を行うとより白熱し、大きな声で発音する児童も出でるようになった。



内容に合わせて付けたりして、言葉によらないコミュニケーションを図る。それにより相手の意図を正確に理解したり、体と言葉を使うコミュニケーションを図る楽しさを体験させたりする。アクティビティでは、子どもたちも意欲的に取り組み、特に教室を半分に分けてチーム対抗戦を行うとより白熱し、大きな声で発音する児童も出でるようになった。

(アクティビティの例)

- ・シークレット・コード・・・数字の学習。教師があらかじめ4桁の数字を書き、子どもたちが当てていく。
- ・ジェスチャー・ゲーム・・・物の名前を覚える学習。フラッシュカードを見て1人がジェスチャーをし、他の子がその文房具を当てる。
- ・物当てゲーム・・・目隠しをし、手で触って物を当てていく。慣れてきたら、目隠しをしたまま、手で触るのではなく、音を聞き、物を当てたりもした。

○ALTの先生との授業打ち合わせ

ALTの先生との連携を図り、授業を充実させるために、週に1時間授業内容の打ち合わせを行う。打ち合わせの中でミニゲームなどのアクティビティにおける指示の出し方や資料の提示の仕方を互いに考えたり、活動の中で児童が苦手としている単元や発音を相談したりして、授業の充実を図る。



○総合的な学習の時間における国際理解教育「世界の国を知ろう」

3年生の総合的な学習の時間の中で、国際理解教育「世界の国を知ろう」のはじめで、ALTの先生の出身ペルーについて、ALTの先生がスライドやビデオを使って紹介した。日本では見ることのないペルーの食べ物、動物、通貨、学校などの文化や、マチュピチュなどの遺跡を紹介し、子どもたちに、日本との違いを感じさせ、世界の国への興味・関心を高めさせていた。また授業の終わりには、ALTの先生がペルーでの飲み物「インカコーラ」を持ってきてくださり、みんなで飲んで日本のコーラとの違いを実体験した。

ペルーにあるマチュピチュは、岩が人の顔のような形をしているのがすごいと思いました。あんなものを、昔の人はどうやってつくったのか不思議に思いました。

ペルーには、むらさきのトウモロコシを使ってゼリーやアメなどをつくったり、50キログラムもあるスイカのようなものもあつたりと、日本にはないおもしろい食べ物がたくさんあることがわかりました。日本の料理に似ている食べ物もあつたけれど、料理の名前はすごく覚えにくかったです。

○ALTの先生との交流給食



週に2回ALTの先生が来校する日の給食の時間には、各クラスにALTの先生が入り、児童と一緒に給食を食べる活動を行う。その給食の時間でいろいろな食べ物に関する英単語を教わったり、外国の文化について質問したりして、会話の中で言語や文化、習慣などを学ぶ。また、授業ではない時間にALTの先生との交流の場をつくることで、外国の人と接することへの抵抗をなくし、興味関心を深めさせることを期待する。

○ワールドタイムの実施



月に1回朝の活動の時間に、全校児童が一緒になって外国語を使った歌やダンス、ゲームなどのアクティビティを行う。朝一番に動きを交えた歌を行い、全体で場を盛り上げながら表現しやすい雰囲気をつくる。そして、外国語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションをとろうとする態度の育成を図る。

○放課後子ども教室

岩瀬小学校放課後子ども教室の中で、月1回程度本校に来るALTの先生を主とした英語教室を行っている。1～6年生の希望者が参加し、今年度は「買い物へ行こう」のテーマを設定して英会話の学習をしている。他学年の友達と少人数で学習することができるので、ALTの先生とより密接に、しっかりとした発音や表現を楽しみながら学ぶことができる。